PUBLICITY NEWS 67

学院広報
2014.1.7

平安女学院がマスコミに報道されました！！

2013.11.1　冬ぴあ関西版

平安女学院 LED15万球 イルミネーション

平安女学院（京都市上京区）で15日、本番を前にしたイルミネーション＝写真、森園道子撮影＝のプレ点灯式があった。約15万球のLED電球を使った作品がキャンパス一帯に浮かび上がった。毎年恒例で9回目となる今回は「七色の海」がテーマ。メインとなる中庭を海鼠都市に見立て、船やイソギンチャクなどをペットボトルで制作した。また2万のペットボトル324本を積み重ねて作った手作りツリー（高さ3.5㍍）には学生たちの平和へのメッセージも添えた。実行委員長の3年、奥村舞さん（21）は「例年よりスケールの大きな作品ができた。家族連れなどで楽しんでほしい」と話した。

23日～12月25日。点灯は午後4時半～午後9時。ただし23日だけ午後6時開始。問い合わせは平安女学院（075・414・8154）。【堀智行】

2013.11.16　毎日新聞

校舎にキラメキ　平安女学院大 試験点灯

平安女学院大（上京区）で15日、校舎の前庭や壁面などを約15万個の電球で彩る「アグネス・イルミネーション」の試験点灯が行われた＝写真＝。

9回目を迎え、今では地域の冬の風物詩になった。今年は「七色の海～未来へ向かうヒカリのさきに～」をテーマに、国際観光学部の学生や系列校の中高生、教職員が協力して準備。試験点灯ではペットボトルのツリーや帆船などが、色鮮やかに照らし出された。

実行委員長の同大学3年、奥村舞さん(21)は「美しい光で心を温めて（ほしい）と話していた。

本点灯は23日～12月25日の午後4時半～9時（初日は午後6時）に行う。

2013.11.16　読売新聞

アグネス イルミネーション

2013.12.6　シティリビング

七色の海で東京五輪応援　平安女学院

文化観光

色とりどりの電飾で「七色の海」を表現したイルミネーション（京都市上京区・平安女学院大）＝撮影・山本雅也

イルミネーション23日から　おもてなしの心込め

キャンパスを光で彩る平安女学院（京都市上京区）の「アグネス・イルミネーション」が今年も23日夕から始まる。「七色の海」をテーマにした大学生らのデザインは、2020年東京五輪を京都から応援しようとの思いも込められている。

「おもてなし」を学ぶ平安女学院大国際観光学部の学生を中心に、教職員も含めて総勢100人で4月から準備した。15日の試験点灯には、室町通に面した校舎の壁などが計15万球のLEDの光に包まれ、海に見立てた中庭には電飾の船が浮かび上がった。

実行委員長の3年奥村舞さん（21）は「国際人として世界へはばたくイメージと、世界の人々を歓迎する思いを込めた」と話す。

12月25日までの午後4時半から9時まで点灯する。11月23日の点灯式は午後5時15分。（阿部孝俊）

2013.11.21　京都新聞

2013.12 月
京都市交通局・嵐電
「幻想的なライトアップスポットを行こう！企画ポスター